

温泉TOP「第2号」の原稿募集と執筆要項

2018年7月17日
温泉TOP編集委員会

1. 機関誌の発行

温泉観光実践士協会の機関誌として、温泉TOP「第2号」を発行する。

2. 誌名

誌名は「温泉TOP」とする。TOPの意味は、Tは「ツーリズム Tourism 観光事業」、Oは「オーガナイザー Organizer・組織者・世話人・まとめ役」、Pは「プライオリティ Priority (時間・順序が)前[先]であること」の意味で、言い換えれば「温泉観光事業を先に進める世話役」となる。

3. 内容

気軽な読み物とする。旅行記・温泉物語・自伝・入湯記・講座のパワーポイントの掲載など、何でも自由自在となる。

4. 体裁

温泉観光実践士養成講座(和歌山開催)のテキストと同じ体裁。

5. 書き方

ワード原稿で、完全原稿とする。メール添付で原稿を担当者に送信すること。天地左右は30ミリをあけること。字体はMS明朝とする。

文字の大きさは、タイトルはMS明朝 20ポイント、氏名はMS明朝 12ポイント、見出し(第1章に相当。1と表示)は14ポイント、小見出し(第1節に相当。(1)と表示)は10.5ポイント、小・小見出し(①に相当)は10.5ポイント、本文は10.5ポイント。

タイトル・氏名・本文の間は1行あける。写真などは本文に入れる。最後にまとめても良い。

5. 執筆希望者

氏名・住所・携帯電話・タイトル・枚数を記載して、浦達雄研究室へ送信のこと。8月末締め切り。なお、執筆者多数の場合は、先着順とする。ura@ip.kyusan-u.ac.jp。

6. 締め切りと発行

締め切りは9月末とする。発行は11月の予定。印刷はクリエイツ。(別府市)。

7. 連絡先

〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学地域共創学部観光学科・浦達雄。
電話(研究室直通): 092-673-5261。

8. 負担金

印刷費用は不足しており、各自で1頁当たり1,000円の負担をお願いする。100部ほどの印刷で、執筆内容の頁数で割り振って機関誌を配布する。抜き刷りは作成しない。